

22 日 獣 発 第 59 号

平成 22 年 5 月 17 日

社団法人 北海道獣医師会  
会 長 波 岸 裕 光 様

社団法人 日本獣医師会  
会 長 山 根 義 久  
(公印及び契印の押印は省略)

## 平成 22 年度獣医学術講習会研修会事業の推進に当たって（依頼）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、日本獣医師会では、農場管理獣医師協会、一般社団法人日本養豚開業獣医師協会、一般社団法人日本動物看護職協会及び全国大学獣医学系代表者協議会とともに、獣医療提供体制の整備推進に向けて一致協力して対応することとして、「獣医療提供体制整備推進協議会」（協議会）を設立いたしました。

このたび協議会では、農林水産省の「平成22年度 獣医療提供体制整備推進総合対策事業」のうち、「新規獣医師臨床研修促進事業」及び「管理獣医師等育成支援事業」（詳細は別紙参照）に公募し、事業実施主体に選定されたところです。

本事業では、各地区獣医師会連合会において3種類の研修会を各1回開催していただくこととしておりが、各地区において毎年度獣医学術講習会研修会事業として例年開催をお願いしている「産業動物臨床・小動物臨床・獣医公衆衛生の技術講習会」に替えてできるだけ本事業の講習会を開催していただくようお願いいたします。本講習会の開催に係る講師謝金・旅費、会場設営に係る経費、テキスト印刷に係る経費等は本会から支給いたします。

なお、「平成 22 年度 獣医療提供体制整備推進総合対策事業」に係る研修会の詳細については、後日、改めて通知いたしますが、ご不明な点がございましたら担当者（日本獣医師会事務局：長野、駒田、古賀）にお問い合わせくださいますようお願いいたします。

また、毎年度の獣医学術講習会研修会事業として開催をお願いしている「産業動物臨床・小動物臨床・獣医公衆衛生の技術講習会」を例年通り開催されたい場合には、技術講習会担当者（高橋、守尾）までご連絡いただきますようお願いいたします。

## I 新規獣医師臨床研修促進事業

### 「コミュニケーション能力、職業倫理向上のための研修会」の概要

**事業目的：**本事業は、新規獣医師が産業動物診療獣医師として、①臨床現場で十分な力を発揮するための生産農家とのコミュニケーションスキル、②社会の信頼に応え、専門職としての倫理観を養成するための職業倫理、関係法令等に関する研修を実施し、人材育成に資するとともに産業動物診療獣医師の確保を図る。

**事業実施内容：**地方獣医師会等の協力を得て、新規獣医師（卒業後3年以内程度を対象）を募集し、産業動物に係る現場経験豊かな獣医師、獣医関係法令に関する学識経験者を講師に迎え、現場体験を踏まえた臨場感ある研修を、全国8地区を目途に実施する。

**事業の実施方法：**40名程度の新規獣医師を対象とした、上記内容による研修会（半日、講師4名程度（産業動物臨床獣医師、公務員獣医師等））として実施いただき、終了後、開催報告書の提出を経て、開催費（講師謝金・旅費、会場借料、通信運搬費、消耗品費、会場整理賃金）については事業予算から支給する。

## Ⅱ 管理獣医師等育成支援事業

### 1 「管理獣医師の資質の向上のためのセミナー」の概要

**実施目的：**臨床獣医師を対象として、管理獣医師育成研修を実施することにより、生産者が求める農場経営等に関する知識と実践的な技術を持った管理獣医師の育成を図る。

**事業実施内容：**地方獣医師会等の協力を得て、臨床獣医師を募集し、農場経営、飼養衛生管理、HACCP 方式等、管理獣医師の業務に関するセミナー（半日）を、全国 8 地区を目途に開催して、情報の提供、意見交換を行う。

**事業の実施方法：**40 名程度の中堅臨床獣医師を対象とした、上記内容による研修会（半日、講師 2 名程度（産業動物臨床獣医師））として実施いただき、終了後、開催報告書の提出を経て、開催費（講師謝金・旅費、会場借料、通信運搬費、消耗品費、会場整理賃金）については事業予算から支給する。

### 2 「高度獣医療に関する資質向上のためのセミナー」の概要

**実施目的：**臨床獣医師を対象として、高度獣医療技術研修を実施することにより、先端獣医療技術を習得し高度な獣医療を提供する獣医師の育成を図る。

**事業実施内容：**地方獣医師会等の協力を得て、卒後 5～10 年程度の臨床獣医師を募集し、高度専門獣医臨床に関するセミナーを、全国 8 地区を目途に開催して、情報提供を行う。

**事業の実施方法：**40 名程度の臨床獣医師を対象とした、上記内容による研修会（半日、講師 2 名程度（産業動物臨床獣医師））として実施いただき、終了後、開催報告書の提出を経て、開催費（講師謝金・旅費、会場借料、通信運搬費、消耗品費、会場整理賃金）については事業予算から支給する。

22 日 獣 発 第 59 号

平成 22 年 5 月 17 日

東北 獣 医 師 会 連 合 会  
会 長 砂 原 和 文 様

社 団 法 人 日 本 獣 医 師 会  
会 長 山 根 義 久  
(公印及び契印の押印は省略)

## 平成 22 年度 獣医学術講習会研修会事業の推進に当たって（依頼）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、日本獣医師会では、農場管理獣医師協会、一般社団法人日本養豚開業獣医師協会、一般社団法人日本動物看護職協会及び全国大学獣医学系代表者協議会とともに、獣医療提供体制の整備推進に向けて一致協力して対応することとして、「獣医療提供体制整備推進協議会」（協議会）を設立いたしました。

このたび協議会では、農林水産省の「平成22年度 獣医療提供体制整備推進総合対策事業」のうち、「新規獣医師臨床研修促進事業」及び「管理獣医師等育成支援事業」（詳細は別紙参照）に公募し、事業実施主体に選定されたところです。

本事業では、各地区獣医師会連合会において3種類の研修会を各1回開催していただくこととしておりが、各地区において毎年度獣医学術講習会研修会事業として例年開催をお願いしている「産業動物臨床・小動物臨床・獣医公衆衛生の技術講習会」に替えてできるだけ本事業の講習会を開催していただくようお願いいたします。本講習会の開催に係る講師謝金・旅費、会場設営に係る経費、テキスト印刷に係る経費等は本会から支給いたします。

なお、「平成 22 年度 獣医療提供体制整備推進総合対策事業」に係る研修会の詳細については、後日、改めて通知いたしますが、ご不明な点がございましたら担当者（日本獣医師会事務局：長野、駒田、古賀）にお問い合わせくださいますようお願いいたします。

また、毎年度の獣医学術講習会研修会事業として開催をお願いしている「産業動物臨床・小動物臨床・獣医公衆衛生の技術講習会」を例年通り開催されたい場合には、技術講習会担当者（高橋、守尾）までご連絡いただきますようお願いいたします。

## I 新規獣医師臨床研修促進事業

### 「コミュニケーション能力、職業倫理向上のための研修会」の概要

**事業目的：**本事業は、新規獣医師が産業動物診療獣医師として、①臨床現場で十分な力を発揮するための生産農家とのコミュニケーションスキル、②社会の信頼に応え、専門職としての倫理観を養成するための職業倫理、関係法令等に関する研修を実施し、人材育成に資するとともに産業動物診療獣医師の確保を図る。

**事業実施内容：**地方獣医師会等の協力を得て、新規獣医師（卒業後3年以内程度を対象）を募集し、産業動物に係る現場経験豊かな獣医師、獣医関係法令に関する学識経験者を講師に迎え、現場体験を踏まえた臨場感ある研修を、全国8地区を目途に実施する。

**事業の実施方法：**40名程度の新規獣医師を対象とした、上記内容による研修会（半日、講師4名程度（産業動物臨床獣医師、公務員獣医師等））として実施いただき、終了後、開催報告書の提出を経て、開催費（講師謝金・旅費、会場借料、通信運搬費、消耗品費、会場整理賃金）については事業予算から支給する。

## Ⅱ 管理獣医師等育成支援事業

### 1 「管理獣医師の資質の向上のためのセミナー」の概要

**実施目的：**臨床獣医師を対象として、管理獣医師育成研修を実施することにより、生産者が求める農場経営等に関する知識と実践的な技術を持った管理獣医師の育成を図る。

**事業実施内容：**地方獣医師会等の協力を得て、臨床獣医師を募集し、農場経営、飼養衛生管理、HACCP 方式等、管理獣医師の業務に関するセミナー（半日）を、全国 8 地区を目途に開催して、情報の提供、意見交換を行う。

**事業の実施方法：**40 名程度の中堅臨床獣医師を対象とした、上記内容による研修会（半日、講師 2 名程度（産業動物臨床獣医師））として実施いただき、終了後、開催報告書の提出を経て、開催費（講師謝金・旅費、会場借料、通信運搬費、消耗品費、会場整理賃金）については事業予算から支給する。

### 2 「高度獣医療に関する資質向上のためのセミナー」の概要

**実施目的：**臨床獣医師を対象として、高度獣医療技術研修を実施することにより、先端獣医療技術を習得し高度な獣医療を提供する獣医師の育成を図る。

**事業実施内容：**地方獣医師会等の協力を得て、卒後 5～10 年程度の臨床獣医師を募集し、高度専門獣医臨床に関するセミナーを、全国 8 地区を目途に開催して、情報提供を行う。

**事業の実施方法：**40 名程度の臨床獣医師を対象とした、上記内容による研修会（半日、講師 2 名程度（産業動物臨床獣医師））として実施いただき、終了後、開催報告書の提出を経て、開催費（講師謝金・旅費、会場借料、通信運搬費、消耗品費、会場整理賃金）については事業予算から支給する。

22 日 獣 発 第 59 号

平成 22 年 5 月 17 日

関東地区獣医師会連合会  
会 長 岩 上 一 紘 様

社団法人 日本獣医師会  
会 長 山 根 義 久  
(公印及び契印の押印は省略)

## 平成 22 年度獣医学術講習会研修会事業の推進に当たって（依頼）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、日本獣医師会では、農場管理獣医師協会、一般社団法人日本養豚開業獣医師協会、一般社団法人日本動物看護職協会及び全国大学獣医学系代表者協議会とともに、獣医療提供体制の整備推進に向けて一致協力して対応することとして、「獣医療提供体制整備推進協議会」（協議会）を設立いたしました。

このたび協議会では、農林水産省の「平成22年度 獣医療提供体制整備推進総合対策事業」のうち、「新規獣医師臨床研修促進事業」及び「管理獣医師等育成支援事業」（詳細は別紙参照）に公募し、事業実施主体に選定されたところです。

本事業では、各地区獣医師会連合会において3種類の研修会を各1回開催していただくこととしておりが、各地区において毎年度獣医学術講習会研修会事業として例年開催をお願いしている「産業動物臨床・小動物臨床・獣医公衆衛生の技術講習会」に替えてできるだけ本事業の講習会を開催していただくようお願いいたします。本講習会の開催に係る講師謝金・旅費、会場設営に係る経費、テキスト印刷に係る経費等は本会から支給いたします。

なお、「平成 22 年度 獣医療提供体制整備推進総合対策事業」に係る研修会の詳細については、後日、改めて通知いたしますが、ご不明な点がございましたら担当者（日本獣医師会事務局：長野、駒田、古賀）にお問い合わせくださいますようお願いいたします。

また、毎年度の獣医学術講習会研修会事業として開催をお願いしている「産業動物臨床・小動物臨床・獣医公衆衛生の技術講習会」を例年通り開催されたい場合には、技術講習会担当者（高橋、守尾）までご連絡いただきますようお願いいたします。

## I 新規獣医師臨床研修促進事業

### 「コミュニケーション能力、職業倫理向上のための研修会」の概要

**事業目的：**本事業は、新規獣医師が産業動物診療獣医師として、①臨床現場で十分な力を発揮するための生産農家とのコミュニケーションスキル、②社会の信頼に応え、専門職としての倫理観を養成するための職業倫理、関係法令等に関する研修を実施し、人材育成に資するとともに産業動物診療獣医師の確保を図る。

**事業実施内容：**地方獣医師会等の協力を得て、新規獣医師（卒業後3年以内程度を対象）を募集し、産業動物に係る現場経験豊かな獣医師、獣医関係法令に関する学識経験者を講師に迎え、現場体験を踏まえた臨場感ある研修を、全国8地区を目途に実施する。

**事業の実施方法：**40名程度の新規獣医師を対象とした、上記内容による研修会（半日、講師4名程度（産業動物臨床獣医師、公務員獣医師等））として実施いただき、終了後、開催報告書の提出を経て、開催費（講師謝金・旅費、会場借料、通信運搬費、消耗品費、会場整理賃金）については事業予算から支給する。

## Ⅱ 管理獣医師等育成支援事業

### 1 「管理獣医師の資質の向上のためのセミナー」の概要

**実施目的：**臨床獣医師を対象として、管理獣医師育成研修を実施することにより、生産者が求める農場経営等に関する知識と実践的な技術を持った管理獣医師の育成を図る。

**事業実施内容：**地方獣医師会等の協力を得て、臨床獣医師を募集し、農場経営、飼養衛生管理、HACCP 方式等、管理獣医師の業務に関するセミナー（半日）を、全国 8 地区を目途に開催して、情報の提供、意見交換を行う。

**事業の実施方法：**40 名程度の中堅臨床獣医師を対象とした、上記内容による研修会（半日、講師 2 名程度（産業動物臨床獣医師））として実施いただき、終了後、開催報告書の提出を経て、開催費（講師謝金・旅費、会場借料、通信運搬費、消耗品費、会場整理賃金）については事業予算から支給する。

### 2 「高度獣医療に関する資質向上のためのセミナー」の概要

**実施目的：**臨床獣医師を対象として、高度獣医療技術研修を実施することにより、先端獣医療技術を習得し高度な獣医療を提供する獣医師の育成を図る。

**事業実施内容：**地方獣医師会等の協力を得て、卒後 5～10 年程度の臨床獣医師を募集し、高度専門獣医臨床に関するセミナーを、全国 8 地区を目途に開催して、情報提供を行う。

**事業の実施方法：**40 名程度の臨床獣医師を対象とした、上記内容による研修会（半日、講師 2 名程度（産業動物臨床獣医師））として実施いただき、終了後、開催報告書の提出を経て、開催費（講師謝金・旅費、会場借料、通信運搬費、消耗品費、会場整理賃金）については事業予算から支給する。

22 日 獣 発 第 59 号  
平成 22 年 5 月 17 日

社団法人 東京都獣医師会  
会 長 村 中 志 朗 様

社団法人 日本獣医師会  
会 長 山 根 義 久  
(公印及び契印の押印は省略)

## 平成 22 年度獣医学術講習会研修会事業の推進に当たって（依頼）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

本会が実施する各種事務事業の推進につきましては、理解と協力を賜り、御礼申し上げます。

さてこのたび、標記の件について平成22年度関東地区獣医師会連合会長あてに別添写しのとおり通知をいたしましたので、お知らせします。

なお、貴地区において例年どおり獣医学術講習会研修会事業として「産業動物臨床・小動物臨床・獣医公衆衛生の技術講習会」の開催を希望される場合には、本講習会事業担当者（高橋、守尾）までご連絡いただきますようお願いいたします。



22 日 獣 発 第 59 号

平成 22 年 5 月 17 日

関東地区獣医師会連合会  
会 長 岩 上 一 紘 様

社団法人 日本獣医師会  
会 長 山 根 義 久  
(公印及び契印の押印は省略)

## 平成 22 年度獣医学術講習会研修会事業の推進に当たって（依頼）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、日本獣医師会では、農場管理獣医師協会、一般社団法人日本養豚開業獣医師協会、一般社団法人日本動物看護職協会及び全国大学獣医学系代表者協議会とともに、獣医療提供体制の整備推進に向けて一致協力して対応することとして、「獣医療提供体制整備推進協議会」（協議会）を設立いたしました。

このたび協議会では、農林水産省の「平成22年度 獣医療提供体制整備推進総合対策事業」のうち、「新規獣医師臨床研修促進事業」及び「管理獣医師等育成支援事業」（詳細は別紙参照）に公募し、事業実施主体に選定されたところです。

本事業では、各地区獣医師会連合会において3種類の研修会を各1回開催していただくこととしておりが、各地区において毎年度獣医学術講習会研修会事業として例年開催をお願いしている「産業動物臨床・小動物臨床・獣医公衆衛生の技術講習会」に替えてできるだけ本事業の講習会を開催していただくようお願いいたします。本講習会の開催に係る講師謝金・旅費、会場設営に係る経費、テキスト印刷に係る経費等は本会から支給いたします。

なお、「平成 22 年度 獣医療提供体制整備推進総合対策事業」に係る研修会の詳細については、後日、改めて通知いたしますが、ご不明な点がございましたら担当者（日本獣医師会事務局：長野、駒田、古賀）にお問い合わせくださいますようお願いいたします。

また、毎年度の獣医学術講習会研修会事業として開催をお願いしている「産業動物臨床・小動物臨床・獣医公衆衛生の技術講習会」を例年通り開催されたい場合には、技術講習会担当者（高橋、守尾）までご連絡いただきますようお願いいたします。

## I 新規獣医師臨床研修促進事業

### 「コミュニケーション能力、職業倫理向上のための研修会」の概要

**事業目的：**本事業は、新規獣医師が産業動物診療獣医師として、①臨床現場で十分な力を発揮するための生産農家とのコミュニケーションスキル、②社会の信頼に応え、専門職としての倫理観を養成するための職業倫理、関係法令等に関する研修を実施し、人材育成に資するとともに産業動物診療獣医師の確保を図る。

**事業実施内容：**地方獣医師会等の協力を得て、新規獣医師（卒業後3年以内程度を対象）を募集し、産業動物に係る現場経験豊かな獣医師、獣医関係法令に関する学識経験者を講師に迎え、現場体験を踏まえた臨場感ある研修を、全国8地区を目途に実施する。

**事業の実施方法：**40名程度の新規獣医師を対象とした、上記内容による研修会（半日、講師4名程度（産業動物臨床獣医師、公務員獣医師等））として実施いただき、終了後、開催報告書の提出を経て、開催費（講師謝金・旅費、会場借料、通信運搬費、消耗品費、会場整理賃金）については事業予算から支給する。

## Ⅱ 管理獣医師等育成支援事業

### 1 「管理獣医師の資質の向上のためのセミナー」の概要

**実施目的：**臨床獣医師を対象として、管理獣医師育成研修を実施することにより、生産者が求める農場経営等に関する知識と実践的な技術を持った管理獣医師の育成を図る。

**事業実施内容：**地方獣医師会等の協力を得て、臨床獣医師を募集し、農場経営、飼養衛生管理、HACCP 方式等、管理獣医師の業務に関するセミナー（半日）を、全国 8 地区を目途に開催して、情報の提供、意見交換を行う。

**事業の実施方法：**40 名程度の中堅臨床獣医師を対象とした、上記内容による研修会（半日、講師 2 名程度（産業動物臨床獣医師））として実施いただき、終了後、開催報告書の提出を経て、開催費（講師謝金・旅費、会場借料、通信運搬費、消耗品費、会場整理賃金）については事業予算から支給する。

### 2 「高度獣医療に関する資質向上のためのセミナー」の概要

**実施目的：**臨床獣医師を対象として、高度獣医療技術研修を実施することにより、先端獣医療技術を習得し高度な獣医療を提供する獣医師の育成を図る。

**事業実施内容：**地方獣医師会等の協力を得て、卒後 5～10 年程度の臨床獣医師を募集し、高度専門獣医臨床に関するセミナーを、全国 8 地区を目途に開催して、情報提供を行う。

**事業の実施方法：**40 名程度の臨床獣医師を対象とした、上記内容による研修会（半日、講師 2 名程度（産業動物臨床獣医師））として実施いただき、終了後、開催報告書の提出を経て、開催費（講師謝金・旅費、会場借料、通信運搬費、消耗品費、会場整理賃金）については事業予算から支給する。

22 日 獣 発 第 59 号

平成 22 年 5 月 17 日

中部 獣 医 師 会 連 合 会  
会 長 宮 澤 宏 様

社 団 法 人 日 本 獣 医 師 会  
会 長 山 根 義 久  
(公印及び契印の押印は省略)

## 平成 22 年度 獣医学術講習会研修会事業の推進に当たって（依頼）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、日本獣医師会では、農場管理獣医師協会、一般社団法人日本養豚開業獣医師協会、一般社団法人日本動物看護職協会及び全国大学獣医学系代表者協議会とともに、獣医療提供体制の整備推進に向けて一致協力して対応することとして、「獣医療提供体制整備推進協議会」（協議会）を設立いたしました。

このたび協議会では、農林水産省の「平成22年度 獣医療提供体制整備推進総合対策事業」のうち、「新規獣医師臨床研修促進事業」及び「管理獣医師等育成支援事業」（詳細は別紙参照）に公募し、事業実施主体に選定されたところです。

本事業では、各地区獣医師会連合会において3種類の研修会を各1回開催していただくこととしておりが、各地区において毎年度獣医学術講習会研修会事業として例年開催をお願いしている「産業動物臨床・小動物臨床・獣医公衆衛生の技術講習会」に替えてできるだけ本事業の講習会を開催していただくようお願いいたします。本講習会の開催に係る講師謝金・旅費、会場設営に係る経費、テキスト印刷に係る経費等は本会から支給いたします。

なお、「平成 22 年度 獣医療提供体制整備推進総合対策事業」に係る研修会の詳細については、後日、改めて通知いたしますが、ご不明な点がございましたら担当者（日本獣医師会事務局：長野、駒田、古賀）にお問い合わせくださいますようお願いいたします。

また、毎年度の獣医学術講習会研修会事業として開催をお願いしている「産業動物臨床・小動物臨床・獣医公衆衛生の技術講習会」を例年通り開催されたい場合には、技術講習会担当者（高橋、守尾）までご連絡いただきますようお願いいたします。

## I 新規獣医師臨床研修促進事業

### 「コミュニケーション能力、職業倫理向上のための研修会」の概要

**事業目的：**本事業は、新規獣医師が産業動物診療獣医師として、①臨床現場で十分な力を発揮するための生産農家とのコミュニケーションスキル、②社会の信頼に応え、専門職としての倫理観を養成するための職業倫理、関係法令等に関する研修を実施し、人材育成に資するとともに産業動物診療獣医師の確保を図る。

**事業実施内容：**地方獣医師会等の協力を得て、新規獣医師（卒業後3年以内程度を対象）を募集し、産業動物に係る現場経験豊かな獣医師、獣医関係法令に関する学識経験者を講師に迎え、現場体験を踏まえた臨場感ある研修を、全国8地区を目途に実施する。

**事業の実施方法：**40名程度の新規獣医師を対象とした、上記内容による研修会（半日、講師4名程度（産業動物臨床獣医師、公務員獣医師等））として実施いただき、終了後、開催報告書の提出を経て、開催費（講師謝金・旅費、会場借料、通信運搬費、消耗品費、会場整理賃金）については事業予算から支給する。

## Ⅱ 管理獣医師等育成支援事業

### 1 「管理獣医師の資質の向上のためのセミナー」の概要

**実施目的：**臨床獣医師を対象として、管理獣医師育成研修を実施することにより、生産者が求める農場経営等に関する知識と実践的な技術を持った管理獣医師の育成を図る。

**事業実施内容：**地方獣医師会等の協力を得て、臨床獣医師を募集し、農場経営、飼養衛生管理、HACCP 方式等、管理獣医師の業務に関するセミナー（半日）を、全国 8 地区を目途に開催して、情報の提供、意見交換を行う。

**事業の実施方法：**40 名程度の中堅臨床獣医師を対象とした、上記内容による研修会（半日、講師 2 名程度（産業動物臨床獣医師））として実施いただき、終了後、開催報告書の提出を経て、開催費（講師謝金・旅費、会場借料、通信運搬費、消耗品費、会場整理賃金）については事業予算から支給する。

### 2 「高度獣医療に関する資質向上のためのセミナー」の概要

**実施目的：**臨床獣医師を対象として、高度獣医療技術研修を実施することにより、先端獣医療技術を習得し高度な獣医療を提供する獣医師の育成を図る。

**事業実施内容：**地方獣医師会等の協力を得て、卒後 5～10 年程度の臨床獣医師を募集し、高度専門獣医臨床に関するセミナーを、全国 8 地区を目途に開催して、情報提供を行う。

**事業の実施方法：**40 名程度の臨床獣医師を対象とした、上記内容による研修会（半日、講師 2 名程度（産業動物臨床獣医師））として実施いただき、終了後、開催報告書の提出を経て、開催費（講師謝金・旅費、会場借料、通信運搬費、消耗品費、会場整理賃金）については事業予算から支給する。

22 日 獣 発 第 59 号

平成 22 年 5 月 17 日

近畿地区連合獣医師会  
会 長 山 本 博 起 様

社団法人 日本獣医師会  
会 長 山 根 義 久  
(公印及び契印の押印は省略)

## 平成 22 年度獣医学術講習会研修会事業の推進に当たって（依頼）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、日本獣医師会では、農場管理獣医師協会、一般社団法人日本養豚開業獣医師協会、一般社団法人日本動物看護職協会及び全国大学獣医学系代表者協議会とともに、獣医療提供体制の整備推進に向けて一致協力して対応することとして、「獣医療提供体制整備推進協議会」（協議会）を設立いたしました。

このたび協議会では、農林水産省の「平成22年度 獣医療提供体制整備推進総合対策事業」のうち、「新規獣医師臨床研修促進事業」及び「管理獣医師等育成支援事業」（詳細は別紙参照）に公募し、事業実施主体に選定されたところです。

本事業では、各地区獣医師会連合会において3種類の研修会を各1回開催していただくこととしておりが、各地区において毎年度獣医学術講習会研修会事業として例年開催をお願いしている「産業動物臨床・小動物臨床・獣医公衆衛生の技術講習会」に替えてできるだけ本事業の講習会を開催していただくようお願いいたします。本講習会の開催に係る講師謝金・旅費、会場設営に係る経費、テキスト印刷に係る経費等は本会から支給いたします。

なお、「平成 22 年度 獣医療提供体制整備推進総合対策事業」に係る研修会の詳細については、後日、改めて通知いたしますが、ご不明な点がございましたら担当者（日本獣医師会事務局：長野、駒田、古賀）にお問い合わせくださいますようお願いいたします。

また、毎年度の獣医学術講習会研修会事業として開催をお願いしている「産業動物臨床・小動物臨床・獣医公衆衛生の技術講習会」を例年通り開催されたい場合には、技術講習会担当者（高橋、守尾）までご連絡いただきますようお願いいたします。

## I 新規獣医師臨床研修促進事業

### 「コミュニケーション能力、職業倫理向上のための研修会」の概要

**事業目的：**本事業は、新規獣医師が産業動物診療獣医師として、①臨床現場で十分な力を発揮するための生産農家とのコミュニケーションスキル、②社会の信頼に応え、専門職としての倫理観を養成するための職業倫理、関係法令等に関する研修を実施し、人材育成に資するとともに産業動物診療獣医師の確保を図る。

**事業実施内容：**地方獣医師会等の協力を得て、新規獣医師（卒業後3年以内程度を対象）を募集し、産業動物に係る現場経験豊かな獣医師、獣医関係法令に関する学識経験者を講師に迎え、現場体験を踏まえた臨場感ある研修を、全国8地区を目途に実施する。

**事業の実施方法：**40名程度の新規獣医師を対象とした、上記内容による研修会（半日、講師4名程度（産業動物臨床獣医師、公務員獣医師等））として実施いただき、終了後、開催報告書の提出を経て、開催費（講師謝金・旅費、会場借料、通信運搬費、消耗品費、会場整理賃金）については事業予算から支給する。

## Ⅱ 管理獣医師等育成支援事業

### 1 「管理獣医師の資質の向上のためのセミナー」の概要

**実施目的：**臨床獣医師を対象として、管理獣医師育成研修を実施することにより、生産者が求める農場経営等に関する知識と実践的な技術を持った管理獣医師の育成を図る。

**事業実施内容：**地方獣医師会等の協力を得て、臨床獣医師を募集し、農場経営、飼養衛生管理、HACCP 方式等、管理獣医師の業務に関するセミナー（半日）を、全国 8 地区を目途に開催して、情報の提供、意見交換を行う。

**事業の実施方法：**40 名程度の中堅臨床獣医師を対象とした、上記内容による研修会（半日、講師 2 名程度（産業動物臨床獣医師））として実施いただき、終了後、開催報告書の提出を経て、開催費（講師謝金・旅費、会場借料、通信運搬費、消耗品費、会場整理賃金）については事業予算から支給する。

### 2 「高度獣医療に関する資質向上のためのセミナー」の概要

**実施目的：**臨床獣医師を対象として、高度獣医療技術研修を実施することにより、先端獣医療技術を習得し高度な獣医療を提供する獣医師の育成を図る。

**事業実施内容：**地方獣医師会等の協力を得て、卒後 5～10 年程度の臨床獣医師を募集し、高度専門獣医臨床に関するセミナーを、全国 8 地区を目途に開催して、情報提供を行う。

**事業の実施方法：**40 名程度の臨床獣医師を対象とした、上記内容による研修会（半日、講師 2 名程度（産業動物臨床獣医師））として実施いただき、終了後、開催報告書の提出を経て、開催費（講師謝金・旅費、会場借料、通信運搬費、消耗品費、会場整理賃金）については事業予算から支給する。

22 日 獣 発 第 59 号

平成 22 年 5 月 17 日

中国地区連合会 獣医師会  
会 長 唐 木 茂 樹 様

社団法人 日本獣医師会  
会 長 山 根 義 久  
(公印及び契印の押印は省略)

## 平成 22 年度獣医学術講習会研修会事業の推進に当たって（依頼）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、日本獣医師会では、農場管理獣医師協会、一般社団法人日本養豚開業獣医師協会、一般社団法人日本動物看護職協会及び全国大学獣医学系代表者協議会とともに、獣医療提供体制の整備推進に向けて一致協力して対応することとして、「獣医療提供体制整備推進協議会」（協議会）を設立いたしました。

このたび協議会では、農林水産省の「平成22年度 獣医療提供体制整備推進総合対策事業」のうち、「新規獣医師臨床研修促進事業」及び「管理獣医師等育成支援事業」（詳細は別紙参照）に公募し、事業実施主体に選定されたところです。

本事業では、各地区獣医師会連合会において3種類の研修会を各1回開催していただくこととしておりが、各地区において毎年度獣医学術講習会研修会事業として例年開催をお願いしている「産業動物臨床・小動物臨床・獣医公衆衛生の技術講習会」に替えてできるだけ本事業の講習会を開催していただくようお願いいたします。本講習会の開催に係る講師謝金・旅費、会場設営に係る経費、テキスト印刷に係る経費等は本会から支給いたします。

なお、「平成 22 年度 獣医療提供体制整備推進総合対策事業」に係る研修会の詳細については、後日、改めて通知いたしますが、ご不明な点がございましたら担当者（日本獣医師会事務局：長野、駒田、古賀）にお問い合わせくださいますようお願いいたします。

また、毎年度の獣医学術講習会研修会事業として開催をお願いしている「産業動物臨床・小動物臨床・獣医公衆衛生の技術講習会」を例年通り開催されたい場合には、技術講習会担当者（高橋、守尾）までご連絡いただきますようお願いいたします。

## I 新規獣医師臨床研修促進事業

### 「コミュニケーション能力、職業倫理向上のための研修会」の概要

**事業目的：**本事業は、新規獣医師が産業動物診療獣医師として、①臨床現場で十分な力を発揮するための生産農家とのコミュニケーションスキル、②社会の信頼に応え、専門職としての倫理観を養成するための職業倫理、関係法令等に関する研修を実施し、人材育成に資するとともに産業動物診療獣医師の確保を図る。

**事業実施内容：**地方獣医師会等の協力を得て、新規獣医師（卒業後3年以内程度を対象）を募集し、産業動物に係る現場経験豊かな獣医師、獣医関係法令に関する学識経験者を講師に迎え、現場体験を踏まえた臨場感ある研修を、全国8地区を目途に実施する。

**事業の実施方法：**40名程度の新規獣医師を対象とした、上記内容による研修会（半日、講師4名程度（産業動物臨床獣医師、公務員獣医師等））として実施いただき、終了後、開催報告書の提出を経て、開催費（講師謝金・旅費、会場借料、通信運搬費、消耗品費、会場整理賃金）については事業予算から支給する。

## Ⅱ 管理獣医師等育成支援事業

### 1 「管理獣医師の資質の向上のためのセミナー」の概要

**実施目的：**臨床獣医師を対象として、管理獣医師育成研修を実施することにより、生産者が求める農場経営等に関する知識と実践的な技術を持った管理獣医師の育成を図る。

**事業実施内容：**地方獣医師会等の協力を得て、臨床獣医師を募集し、農場経営、飼養衛生管理、HACCP 方式等、管理獣医師の業務に関するセミナー（半日）を、全国 8 地区を目途に開催して、情報の提供、意見交換を行う。

**事業の実施方法：**40 名程度の中堅臨床獣医師を対象とした、上記内容による研修会（半日、講師 2 名程度（産業動物臨床獣医師））として実施いただき、終了後、開催報告書の提出を経て、開催費（講師謝金・旅費、会場借料、通信運搬費、消耗品費、会場整理賃金）については事業予算から支給する。

### 2 「高度獣医療に関する資質向上のためのセミナー」の概要

**実施目的：**臨床獣医師を対象として、高度獣医療技術研修を実施することにより、先端獣医療技術を習得し高度な獣医療を提供する獣医師の育成を図る。

**事業実施内容：**地方獣医師会等の協力を得て、卒後 5～10 年程度の臨床獣医師を募集し、高度専門獣医臨床に関するセミナーを、全国 8 地区を目途に開催して、情報提供を行う。

**事業の実施方法：**40 名程度の臨床獣医師を対象とした、上記内容による研修会（半日、講師 2 名程度（産業動物臨床獣医師））として実施いただき、終了後、開催報告書の提出を経て、開催費（講師謝金・旅費、会場借料、通信運搬費、消耗品費、会場整理賃金）については事業予算から支給する。

22 日 獣 発 第 59 号

平成 22 年 5 月 17 日

四国地区連合獣医師会  
会 長 林 繁 利 様

社団法人 日本獣医師会  
会 長 山 根 義 久  
(公印及び契印の押印は省略)

## 平成 22 年度獣医学術講習会研修会事業の推進に当たって（依頼）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、日本獣医師会では、農場管理獣医師協会、一般社団法人日本養豚開業獣医師協会、一般社団法人日本動物看護職協会及び全国大学獣医学系代表者協議会とともに、獣医療提供体制の整備推進に向けて一致協力して対応することとして、「獣医療提供体制整備推進協議会」（協議会）を設立いたしました。

このたび協議会では、農林水産省の「平成22年度 獣医療提供体制整備推進総合対策事業」のうち、「新規獣医師臨床研修促進事業」及び「管理獣医師等育成支援事業」（詳細は別紙参照）に公募し、事業実施主体に選定されたところです。

本事業では、各地区獣医師会連合会において3種類の研修会を各1回開催していただくこととしておりが、各地区において毎年度獣医学術講習会研修会事業として例年開催をお願いしている「産業動物臨床・小動物臨床・獣医公衆衛生の技術講習会」に替えてできるだけ本事業の講習会を開催していただくようお願いいたします。本講習会の開催に係る講師謝金・旅費、会場設営に係る経費、テキスト印刷に係る経費等は本会から支給いたします。

なお、「平成 22 年度 獣医療提供体制整備推進総合対策事業」に係る研修会の詳細については、後日、改めて通知いたしますが、ご不明な点がございましたら担当者（日本獣医師会事務局：長野、駒田、古賀）にお問い合わせくださいますようお願いいたします。

また、毎年度の獣医学術講習会研修会事業として開催をお願いしている「産業動物臨床・小動物臨床・獣医公衆衛生の技術講習会」を例年通り開催されたい場合には、技術講習会担当者（高橋、守尾）までご連絡いただきますようお願いいたします。

## I 新規獣医師臨床研修促進事業

### 「コミュニケーション能力、職業倫理向上のための研修会」の概要

**事業目的：**本事業は、新規獣医師が産業動物診療獣医師として、①臨床現場で十分な力を発揮するための生産農家とのコミュニケーションスキル、②社会の信頼に応え、専門職としての倫理観を養成するための職業倫理、関係法令等に関する研修を実施し、人材育成に資するとともに産業動物診療獣医師の確保を図る。

**事業実施内容：**地方獣医師会等の協力を得て、新規獣医師（卒業後3年以内程度を対象）を募集し、産業動物に係る現場経験豊かな獣医師、獣医関係法令に関する学識経験者を講師に迎え、現場体験を踏まえた臨場感ある研修を、全国8地区を目途に実施する。

**事業の実施方法：**40名程度の新規獣医師を対象とした、上記内容による研修会（半日、講師4名程度（産業動物臨床獣医師、公務員獣医師等））として実施いただき、終了後、開催報告書の提出を経て、開催費（講師謝金・旅費、会場借料、通信運搬費、消耗品費、会場整理賃金）については事業予算から支給する。

## Ⅱ 管理獣医師等育成支援事業

### 1 「管理獣医師の資質の向上のためのセミナー」の概要

**実施目的：**臨床獣医師を対象として、管理獣医師育成研修を実施することにより、生産者が求める農場経営等に関する知識と実践的な技術を持った管理獣医師の育成を図る。

**事業実施内容：**地方獣医師会等の協力を得て、臨床獣医師を募集し、農場経営、飼養衛生管理、HACCP 方式等、管理獣医師の業務に関するセミナー（半日）を、全国 8 地区を目途に開催して、情報の提供、意見交換を行う。

**事業の実施方法：**40 名程度の中堅臨床獣医師を対象とした、上記内容による研修会（半日、講師 2 名程度（産業動物臨床獣医師））として実施いただき、終了後、開催報告書の提出を経て、開催費（講師謝金・旅費、会場借料、通信運搬費、消耗品費、会場整理賃金）については事業予算から支給する。

### 2 「高度獣医療に関する資質向上のためのセミナー」の概要

**実施目的：**臨床獣医師を対象として、高度獣医療技術研修を実施することにより、先端獣医療技術を習得し高度な獣医療を提供する獣医師の育成を図る。

**事業実施内容：**地方獣医師会等の協力を得て、卒後 5～10 年程度の臨床獣医師を募集し、高度専門獣医臨床に関するセミナーを、全国 8 地区を目途に開催して、情報提供を行う。

**事業の実施方法：**40 名程度の臨床獣医師を対象とした、上記内容による研修会（半日、講師 2 名程度（産業動物臨床獣医師））として実施いただき、終了後、開催報告書の提出を経て、開催費（講師謝金・旅費、会場借料、通信運搬費、消耗品費、会場整理賃金）については事業予算から支給する。

22 日 獣 発 第 59 号

平成 22 年 5 月 17 日

九州地区獣医師会連合会  
会 長 梅 崎 信 孝 様

社団法人 日本獣医師会  
会 長 山 根 義 久  
(公印及び契印の押印は省略)

## 平成 22 年度獣医学術講習会研修会事業の推進に当たって（依頼）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、日本獣医師会では、農場管理獣医師協会、一般社団法人日本養豚開業獣医師協会、一般社団法人日本動物看護職協会及び全国大学獣医学系代表者協議会とともに、獣医療提供体制の整備推進に向けて一致協力して対応することとして、「獣医療提供体制整備推進協議会」（協議会）を設立いたしました。

このたび協議会では、農林水産省の「平成22年度 獣医療提供体制整備推進総合対策事業」のうち、「新規獣医師臨床研修促進事業」及び「管理獣医師等育成支援事業」（詳細は別紙参照）に公募し、事業実施主体に選定されたところです。

本事業では、各地区獣医師会連合会において3種類の研修会を各1回開催していただくこととしておりが、各地区において毎年度獣医学術講習会研修会事業として例年開催をお願いしている「産業動物臨床・小動物臨床・獣医公衆衛生の技術講習会」に替えてできるだけ本事業の講習会を開催していただくようお願いいたします。本講習会の開催に係る講師謝金・旅費、会場設営に係る経費、テキスト印刷に係る経費等は本会から支給いたします。

なお、「平成 22 年度 獣医療提供体制整備推進総合対策事業」に係る研修会の詳細については、後日、改めて通知いたしますが、ご不明な点がございましたら担当者（日本獣医師会事務局：長野、駒田、古賀）にお問い合わせくださいますようお願いいたします。

また、毎年度の獣医学術講習会研修会事業として開催をお願いしている「産業動物臨床・小動物臨床・獣医公衆衛生の技術講習会」を例年通り開催されたい場合には、技術講習会担当者（高橋、守尾）までご連絡いただきますようお願いいたします。

## I 新規獣医師臨床研修促進事業

### 「コミュニケーション能力、職業倫理向上のための研修会」の概要

**事業目的：**本事業は、新規獣医師が産業動物診療獣医師として、①臨床現場で十分な力を発揮するための生産農家とのコミュニケーションスキル、②社会の信頼に応え、専門職としての倫理観を養成するための職業倫理、関係法令等に関する研修を実施し、人材育成に資するとともに産業動物診療獣医師の確保を図る。

**事業実施内容：**地方獣医師会等の協力を得て、新規獣医師（卒業後3年以内程度を対象）を募集し、産業動物に係る現場経験豊かな獣医師、獣医関係法令に関する学識経験者を講師に迎え、現場体験を踏まえた臨場感ある研修を、全国8地区を目途に実施する。

**事業の実施方法：**40名程度の新規獣医師を対象とした、上記内容による研修会（半日、講師4名程度（産業動物臨床獣医師、公務員獣医師等））として実施いただき、終了後、開催報告書の提出を経て、開催費（講師謝金・旅費、会場借料、通信運搬費、消耗品費、会場整理賃金）については事業予算から支給する。

## Ⅱ 管理獣医師等育成支援事業

### 1 「管理獣医師の資質の向上のためのセミナー」の概要

**実施目的：**臨床獣医師を対象として、管理獣医師育成研修を実施することにより、生産者が求める農場経営等に関する知識と実践的な技術を持った管理獣医師の育成を図る。

**事業実施内容：**地方獣医師会等の協力を得て、臨床獣医師を募集し、農場経営、飼養衛生管理、HACCP 方式等、管理獣医師の業務に関するセミナー（半日）を、全国 8 地区を目途に開催して、情報の提供、意見交換を行う。

**事業の実施方法：**40 名程度の中堅臨床獣医師を対象とした、上記内容による研修会（半日、講師 2 名程度（産業動物臨床獣医師））として実施いただき、終了後、開催報告書の提出を経て、開催費（講師謝金・旅費、会場借料、通信運搬費、消耗品費、会場整理賃金）については事業予算から支給する。

### 2 「高度獣医療に関する資質向上のためのセミナー」の概要

**実施目的：**臨床獣医師を対象として、高度獣医療技術研修を実施することにより、先端獣医療技術を習得し高度な獣医療を提供する獣医師の育成を図る。

**事業実施内容：**地方獣医師会等の協力を得て、卒後 5～10 年程度の臨床獣医師を募集し、高度専門獣医臨床に関するセミナーを、全国 8 地区を目途に開催して、情報提供を行う。

**事業の実施方法：**40 名程度の臨床獣医師を対象とした、上記内容による研修会（半日、講師 2 名程度（産業動物臨床獣医師））として実施いただき、終了後、開催報告書の提出を経て、開催費（講師謝金・旅費、会場借料、通信運搬費、消耗品費、会場整理賃金）については事業予算から支給する。